教育プログラム・コースの概要

大学名等	慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科博士課程看護学専攻
教育プログラム・コース名	がんライフステージケア研究コース(正規課程)
対象職種・分野	健康マネジメント研究科博士後期課程看護学専攻大学院生
修業年限（期間）	３年
養成すべき人材像	ライフステージに応じたがん対策を推進するために、さまざまなライフステージにおける専門的看護、および、生涯にわたりがん対策が必要となる遺伝性腫瘍患者・家族の状況への理解を深め、意思決定支援、妊孕性の課題、治療アドヒアランス、症状管理、セルフケア能力促進に関わる看護介入を設計・管理し、各専門職者と連携・共同し、ライフステージケア研究を推進し、アウトカムを臨床に還元できる看護学研究者の育成を目指す。
修了要件・履修方法	必修科目10単位を履修し、学位論文審査、最終試験に合格すること。
履修科目等	＜必修科目＞ 看護学特論Ⅰ（2単位）、看護学特論Ⅱ（2単位）、看護学合同演習（6単位）
がんに関する専門資格との連携	該当なし
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	修士課程に設置されている小児・母性・成人・老年・遺伝看護等に関するライフステージに関わる幅広い科目履修が可能である。看護学合同演習では、がん対策に不可欠な在宅・公衆衛生・精神看護・老年看護の視点からの内容が組み入れられ、ライフステージに応じたがん対策推進に資する研究の理論と方法論を修得する。
指導体制	がん・遺伝・精神という臨床領域に加え、小児・母性・老年看護のライフステージおよび在宅・公衆衛生看護を含む看護学専攻研究科委員21名による指導を中心に、医学研究科をはじめとする学際的な教授陣からの指導が得られる。
修了者の進路・キャリアパス	がん医療・看護に関わる研究・教育職および臨床・臨地における高度実践者
受入開始時期	令和６年４月

受入目標人数 ※当該年度に「新たに」入学する人数を記載。 ※新規に設置したコースに限る。	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	計
	0	1	1	1	1	1	5

受入目標人数設定の考え方・根拠	過去の大学院志願者数から毎年度1人の志願者が見込まれるため、受入れ目標人数を1人と設定した。

履修者数 ※当該年度に「新たに」入学した人数を記載。 ※新規に設置したコースに限る。	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	計
	0	0					0